

2017年2月1日  
現勢2,833名  
前月比-14名  
2847名(1/1付)

# 小平東村山

発行所  
東京土建一般労働組合  
小平東村山支部  
小平市仲町381番地  
電話 042-342-2846  
FAX 042-342-2848  
発行人 川口 直明

## 支部初めての旗びらき138名で開催



138名が新年を祝った2017年旗びらき…小平市福祉会館市民ホール

### 小平・東村山両地域からの来賓も参加



冒頭で挨拶する長井上執行委員長

1月20日夜、小平市福祉会館市民ホールで、小平東村山支部二〇一七年

旗びらきを開催し、総勢一三八名(組合員家族一一名・来賓27名)が参加しました。

旗びらきの中では、共同推進月間の表彰が行われ、花小金井、美園、一ツ橋各分会の皆さんが谷口厚生文化部長より表彰されました。

また、春一番間づくり月間の方針提案では、山内組織部長より「行動日は6日間と少ないが、目標の72名を目指し頑張ろう」と熱い訴えが、あ



一等は上宿の藤川さん(右)に

やきの会、主婦の会から代表が舞台上上がり、組織の紹介を行いました。旗びらき最大の目玉福引では、一等のネスカフェバリスタを上宿分会の藤川さんが引き当て、舞台上で喜びの声を響かせました。

### 2017年度保険証交付について

2017年度の新保険証交付は「3月の群会議」で行います。元の小平支部に所属していた組合員の方は、特に注意して、所属している分会・群の役員さんへ確認してください。

- 新年度保険証は、3月の群会議で交付されます。
- 滞納の無い方も4月分組合費の納入が必要です。
- 2カ月以上滞納の場合は群に保険証は届きません。

東日本震災の前年、二〇一〇年に開催された「日本母親大会」の分科会で「慰安婦問題について」と題された講演に参加し慰安婦の実態を聞き、一日も早くこの問題を解決してほしいと願っていました。二〇一五年12月29日に、突然テレビで「慰安婦問題」日韓合意があったと報道されました。当時の軍の関与の下に多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた問題であり、日本政府はおわびと反省の気持ちを示しました。日本政府は合意に沿って昨年8月に10億円の資金を韓国の財団に拠出しました。しかし慰安婦を置き去りにした政府間交渉だったことから、韓国世論は二分されています。日本政府は韓国の日本大使館前の少女像を移転されるものだと認識しているが、韓国の世論調査では移転反対が多数派です。▼昨年末に表面化した朴大統領の親友や側近をめぐる一連の事件で、12月9日韓国の国会は朴大統領に対する弾劾訴追案を可決しました。日本政府の関係者は少女像の撤去が最重要課題としていますが、この事件で履行が不透明になる懸念がされています。

(前)

# 確定申告の季節が始まる

## ～1月25日 学習会を開催～



講師の話に真剣に耳をかたむける

1月25日、支部事務所3Fにて、支部税金対策部主催の確定申告対策学習会が開催され、17名が参加しました。

東京土建本部税金対策部から渡辺専従常任を講師に行った学習会の中では、資料保存と記帳の大切さを中心に確定申告準備の要点について学習が行われました。

また、平成28年分の申告から義務化される申告書への個人番号(マイナンバー)記載については「組合で相談する場合はその場で扱うことはできない」という事も併せて説明がありました。

今年度は支部合併により、小平(支部事務所)、東村山(市民センター)2会場で相談会を開催します。日程は以下をご確認ください。

- ・日曜相談日  
2月26日、3月5日(10～16時)
  - 【東村山・市民センター】  
・平日日中  
2月21・24・28日、3月6・7日(10～16時)
  - ・平日夜間(給与申告)  
2月24日(18～20時)
  - ・日曜相談日  
2月19日(10～16時)
- ※いずれも事前の予約が必要となります。
- 【主な税制改正】
  - ①申告書の個人番号記入  
平成28年分の確定申告から、申告書へマイナンバーを記載することが義務付け(扶養親族や専従者なども)られました。
  - 現状ではマイナンバーの不記載によって、申告書の不受理など、不利な取り扱いはされない可能性が高いようです。
  - しかし前述の通り、組合で確定申告相談等で、マイナンバーを取り扱うことはできません。
  - ②給与所得控除の引下げ  
給与収入が年一二〇〇万円を超える人の給与所得控除が、二三〇万円へ下がりました。
  - ③譲渡所得の三〇〇万円控除の適用範囲拡大  
居住用の持ち家の売却時のみ適用が受けられた、譲渡所得の三〇〇万円控除が、一定の条件のもと、相続した家屋にも適用されることとなりました。

## 小平東村山支部 新会館施工業者募集要項

小平東村山支部新会館の建設にあたり、施工業者を募集します。設計プランニングについては、現在作成中で、4月に施工業者コンペティション説明会の開催を予定しています。応募用紙の入手、お問い合わせは小平東村山支部事務所まで。

- 【応募対象】
- ①東京土建一般労働組合の組合員(2017年1月1日現在)
  - ②小平・東村山市に本店を置く事業者
- ※②については、組合加入の有無は不問

- 【応募要件】
- ①鉄骨・RC構造の設計・施工・監理業務の経験があること
  - ②6,000万円を超える発注となるため「特定建設業許可業者」であること
  - ③2017年1月1日現在で、賠償責任保険に加入していること

【応募〆切】  
2月28日(火)

【お問合せ先】  
東京土建一般労働組合小平東村山支部  
TEL042-342-2846 担当：増田・山下

## お知らせ

### 新年号 クロスワード

新年号のクロスワードパズルに、見事正解した5名へ図書カードを進呈します。クロスワードの答えは「ハバタコウミライ」でした。

正解した方から寄せられた抱負を紹介します。

《教宣部へ寄せられた  
二〇一七年の抱負》

「町場の仕事は少なくなって心配ですが、前進あるのみ」「健康寿命を保つこと」「今年こそ分会の後継者を探し、楽しく活動したい」「今年度はできる範囲で分会に協力したい」

## 私たちの分会を紹介⑧



【分会の基本データ】

○管轄地域：小平市中島町・上水新町・栄町・たかの台・国分寺線以西の小川町

○組織人数：一八一名  
(2月1日時点)



2015年に開催したBBQの様子



下條さん

【上宿・土木  
下條 隆久 副分会長】

上宿分会は、旧学園分会の一部と小川第3分会の合併で平成27年に発足しました。諸先輩たちのたゆまぬ努力と行動・運動参加の現在があると認識しています。

## 後継者に渡せる 分会を目指して

上宿分会の名称は、三百数十年前からの青梅街道の宿名から取り入れ名付けました。東大和市駅より徒歩10分ほどの中島地域センターと、武蔵野美術大学北にある小川一丁目地域センターを中心に、分会の仲間づくり運動、諸会議を開催していきます。近くには野火止用水、小川用水、玉川上水など、緑の多い地域でもあります。

現在の分会では、大塚分会長、若い小澤書記長、さらに経験豊富な藤川さん、山浦さん外を中々としています。

当分会には12の群があります。BBQ、ボーリング大会、カラオケ、バス旅行、海外旅行などを分会で企画して、異業種間の職人、若い職人の参加、後継者の育成にと歩みをつけています。

上宿分会の年間スローガンは「楽しい分会づくり」「後継者に渡せる分会」です。組合員の皆さん、今年は気軽に分会行動に参加してみませんか？そして今年もよい年をとりましょう。



【じゃきの会 交流会】  
じゃきの会の交流会を左記の通り開催します、申し込みは各分会の役員・世話人まで。  
日時：2月25日(土) 14時開宴  
場所：小平市福祉会館和室ホール(1F)  
会費：一〇〇〇円

## 休業日のお知らせ

3月3日(金)  
・書記局会議のため、午前中に事務所を閉まりま  
す。午後からは、電話は  
つながりません。